

分野	交通安全施設の整備			事業番号	44	事業名	交通安全施設等整備(歩道整備)					
市町村名	木曾町	ふりがな 箇所名	(国)361号		かいだすえかわ 開田末川		事業年度 (完了年度は見込)	H25年度～		H30年度		
事業概要	区分	事業内容			事業費(千円)		財源内訳(千円)					
	全体	歩道設置工(片側) L=980m W=2.5m			200,000		120,000		70,000	10,000		
	H25年度	歩道設置工 L=100m、用地補償 一式			20,000		12,000		7,000	1,000		
箇所評価	区分	評価項目・指標等			評価				ランク	評点		
	(40) 必要性	自動車交通量(台/12h)		<input type="checkbox"/> 4,000台以上	<input checked="" type="checkbox"/> 1,000台以上4,000台未満	<input type="checkbox"/> 500台以上1,000台未満		A	10			
		歩行者交通量(人/日)		<input type="checkbox"/> 歩 100人以上	<input checked="" type="checkbox"/> 40人～100人未満	<input type="checkbox"/> 40人未満						
		自転車・歩行者交通量(台・人/日)		<input type="checkbox"/> 自歩 150台・人以上	<input checked="" type="checkbox"/> 60～100台・人未満	<input type="checkbox"/> 60台・人未満						
		歩道の連続性		<input checked="" type="checkbox"/> 連続する	<input type="checkbox"/> 連続しない					5		
		通学路の指定		<input checked="" type="checkbox"/> 指定あり	<input type="checkbox"/> 整備されれば指定	<input type="checkbox"/> 指定なし				10		
	小計								30			
	(10) 重要性	重点施策への位置づけ		<input type="checkbox"/> 国の重点施策である	<input type="checkbox"/> 交通安全総点検を実施	<input checked="" type="checkbox"/> 位置づけなし		B	0			
		市町村整備計画への位置づけ		<input checked="" type="checkbox"/> 位置づけあり	<input type="checkbox"/> 位置づけなし					5		
		小計								5		
	(10) 効率性	コスト削減の工夫		<input checked="" type="checkbox"/> 配慮している	<input type="checkbox"/> 配慮していない		B	5				
		事業効果(H25年以降残事業年数)		<input type="checkbox"/> 2年以内	<input type="checkbox"/> 3年～4年	<input checked="" type="checkbox"/> 5年以上			1			
		小計							6			
	(10) 緊急性	安全性の確保		<input type="checkbox"/> 幼稚園・保育園等	<input checked="" type="checkbox"/> 学校・駅等	<input type="checkbox"/> 関連施設なし		B	3			
		事故発生状況 人or自転車×車両		<input type="checkbox"/> 3件以上	<input checked="" type="checkbox"/> 1～2件	<input type="checkbox"/> 事故無し				3		
		小計								6		
	(30) 計画熟度	地元からの要望		<input checked="" type="checkbox"/> 非常に高い	<input type="checkbox"/> 高い	<input type="checkbox"/> 低い		A	10			
		用地取得状況		<input checked="" type="checkbox"/> 用地ストック有り	<input type="checkbox"/> 概ね合意	<input type="checkbox"/> 用地ストック無し				10		
		事業情報の共有		<input type="checkbox"/> 関係者以外周知	<input checked="" type="checkbox"/> 関係者中心に周知	<input type="checkbox"/> 周知していない				3		
		住民参加の状況		<input type="checkbox"/> 住民が直接参加	<input checked="" type="checkbox"/> 意見を反映	<input type="checkbox"/> 反映していない				3		
		小計								26		
	評価の合計										B 73	
	事業背景	事業実施に至る歴史的経緯・社会的背景	幹線道路である(国)361号の沿線にある開田高原は、標高1100m～1300mの高地に位置し、木曾のシンボル「御嶽山」がどこからも眺められる高原と木曾馬の産地で知られ、年間を通して多くの観光客が訪れる。夏は避暑地としてハイキングなどを楽しみ、冬はスキーで観光客が賑わうなか、西野地区から中沢地区では歩道がないため歩行者の通行に支障をきたしている。また、西野地区には開田小、中学校があり中沢、藤屋洞地区の学童はこの路線を通学するため、安全確保のため歩道を設置したい。									
		地域からの要望経緯	開田中学校に近接し、また、観光施設である彩菜館があることから歩行者が多く、歩道未整備のため非常に危険な状態にあり、人身事故も発生(H17～H21:1件)していることから、町・沿線住民から改良を望む強い要望がある。									
		事業説明等の経緯	<ul style="list-style-type: none"> ・H21 6月 市町村要望現地調査を開催し意見交換を実施。 ・H22 6月 市町村要望現地調査を開催し意見交換を実施。 ・H23 3月 計画説明会を開催し、地元関係者及び地権者より概ねの賛同を得る。 ・H23 9月 事業説明会を開催し、事業の進行について地元関係者及び地権者より概ねの賛同を得る。 									
		環境・景観への配慮項目	現地の改変を最小限にして環境への配慮をしていきたい。									
他事業・プロジェクトとの関連		同地区内の道路拡幅事業が平成24年頃に完了する予定であり、当該路線の交通量が増加することが予想され、早期の整備が必要である。										
特記事項		今回計画を実施することにより木曾町開田高原の主要地域である西野地区から新地蔵トンネルの区間が歩道で結ばれ、連続性のある歩行者への交通安全対策が図られる。										
地域の合意形成	<input type="checkbox"/> 全員賛成 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね賛成 <input type="checkbox"/> 過半数賛成 <input type="checkbox"/> 動向不明											
部意見	観光施設が近接しており、歩行者が多く、安全な歩行空間の確保のため、歩道整備が必要である。				行政改革課意見		必要性が認められる。					